

KEY POINT

彩度を抑えた配色と伝統的な書体で
落ち着いた和の世界観を演出する

OVERVIEW

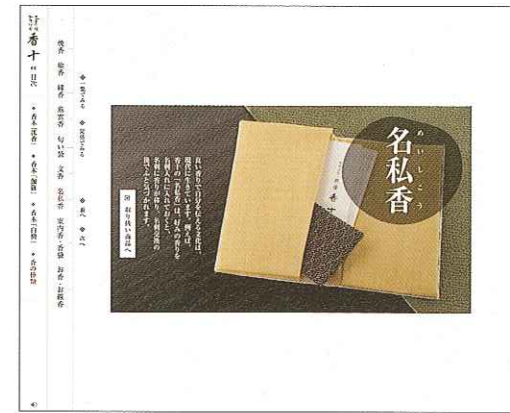
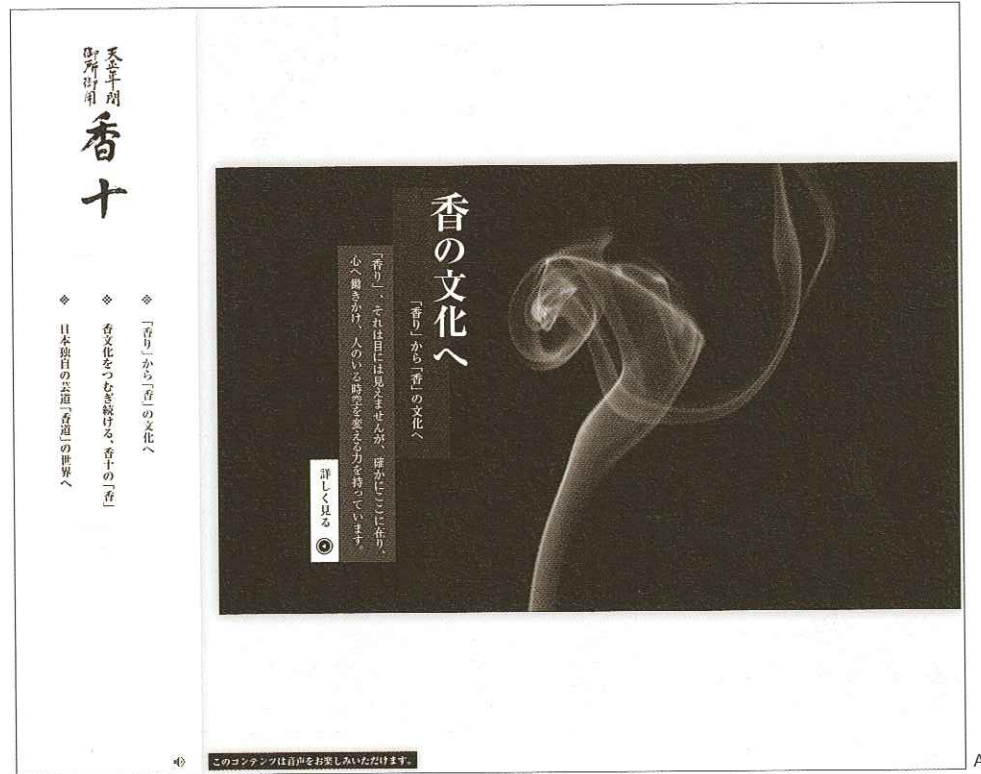
日本独自の芸道である香道及び香文化を普及するための株式会社香十のサイト。線香・お香・室内香・香袋・匂袋・香木・香水などといった、各種の香・香関連商品を販売するオンラインショップがあり、香の世界説明、香問・教室の案内と共に、香文化が各種のメディアに取り扱われた情報を紹介している。

TITLE

香十ホームページ

<http://www.koju.co.jp/>

運営元：株式会社香十 制作：株式会社ピラミッドフィルム クラ
ドラ PH：伊藤之一



A.「香の世界へ」トップページ <http://www.koju.co.jp/> B.「香の世界へ 香の種類 名私香」<http://www.koju.co.jp/culture/index.html> C.「香の世界へ 香道への誘い 香道の基本」<http://www.koju.co.jp/culture/index.html> D.「香十」トップページ <http://www.koju.co.jp/>

デザインのポイント

POINT 1

シックな配色と縦組で和の世界観

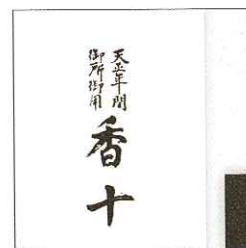
トップページ。白、黒、グレーの無彩色を中心に、彩度の低いメイン写真をあしらったデザインは上品で落ち着いた感じを演出。この配色は、要所に使われた縦組みとあわせて、全体に侘び寂びと言った、和の世界観を感じさせる。



POINT 2

伝統的な格式を生み出す

手書きの毛筆文字は、格調高く歴史のある印象を。文字サイズは抑えてあるが、大きく取られた余白が、文字を際立たせている。



POINT 3

ディープトーンで上品に

メニューの、現在見ているページを示す色に使われた深いえんじ色は、上品なイメージを壊さずに、かつ目を引く色となっている。

- R0+G0+B0
- R85+G80+B80
- R255+G255+B255
- R75+G5+B0

POINT 4

温かみを感じさせる形状

商品名の下に敷かれた不定形の色地は、商品名を引き立たせるだけではなく、その形状から、見る側に優しさや温かみを与えている。



POINT 5

明朝体で伝統と気品を

「香の世界」など、メインコンテンツの文章には、メリハリのあるリュウミンの書体が使われ、凛としたイメージを出している。

